

事 務 連 絡
令和 6 年 9 月 20 日

都道府県下水道担当課長 殿
政令指定都市下水道担当部長 殿
（上記、各地方整備局等経由）
市町村下水道担当部長・課長 殿
（上記、各都道府県経由）
日本下水道事業団事業調整課長 殿
都市再生機構下水道担当課長 殿

国土交通省水管理・国土保全局
上下水道企画課管理企画指導室企画専門官
下水道事業課事業マネジメント推進室課長補佐

雨水が流入する下水道管路内における工事等の安全対策の徹底について

本年 9 月 19 日、神奈川県相模原市発注の下水道管路の耐震化工事において、大雨に伴う急激な水位上昇により、工事作業員 2 名が流される事故が発生しました^{※1}。

近年、全国的に集中豪雨の頻発等により、下水道管路内において、急激な水位上昇のリスクが大きくなっております。これまでも、全国下水道主管課長会議等で継続して注意喚起をしているところですが、改めまして、各下水道管理者におかれては、「局地的な大雨に対する下水道管渠内工事等の安全性の向上について」（平成 20 年 10 月 10 日付け国都下企第 27 号、国都下事第 233 号）にて周知しております。「局地的な大雨に対する下水道管渠内工事等の安全対策の手引き（案）^{※2}」の内容を確認していただき、雨水が流入する下水道管路内における工事等において、降雨が予想される場合の工事の中止や作業員の迅速な退避などの安全対策の徹底をお願いします。

※1 9月20日13:00時点で作業員の行方は搜索中

※2 局地的な大雨に対する下水道管渠内工事等の安全対策の手引き（案）

<https://www.mlit.go.jp/common/000109960.pdf>